

# 市民にも世界世論にも背を向け 碧南市はどこに行く

12月議会の一般質問で日本共産党は、統一協会問題、気候危機打開、くるくるバス、学校給食無償化など緊急の課題の前進へと奮闘しました。瀬田市長は、統一協会解散命令請求に対しても開き直りました。気候危機では、石炭延命策のアンモニア混焼にたいする、グリーンウオッシュ 見せかけの環境対策」との批判にも 欧州が言っているだけ」と石炭火力発電所ゼロの世界世論に背を向けました。

## 山口はるみ議員

### 統一協会への解散命令請求

10月13日文科省より統一協会へ解散命令請求が出され、反社会的と認定されたようなもの。市長の 市民は承知の上で私を選んでい「との開き直りは許されぬ。是非を判断できないなら市長を辞するべきでは。

個人の政治活動であり市政への影響はない。

### 1時間ごとのくるくるバスを

4時間、3時間ごとでは利用できない。増便拡充は市民の声。地域公共交通計画（案）にくるくるバスの拡充はないのか。

まずは利便性の向上を行い、利用状況などを勘案して運行本数の適正化を検討していく。

### 気候危機打開とごみ焼却場

石炭延命策としてのアンモニア混焼はグリーンウオッシュと批判されている。石炭火力廃止の世界世論と逆行している。その中部電力へのごみ焼却場の民設民営化でなく、公設公立で気候危機打開・ごみ減量の責任を果たすべきでは。

グリーンウオッシュと指摘している欧州とはエネルギー事情が異なる。

### 第9期介護保険料引き下げを

4億円の基金で月650円引下げ可能。安城、西尾市は据え置き。碧南市は引き下げを。

厳しい基準を緩和し利用できる減免制度にし、低所得者が入所施設に入れるようにしては。保険料の引き下げは難しい。減免制度の周知に努める。

## 岡本 守正議員

### 市内南部の災害対策について

しじみ川堤防補強の進捗は。進捗率は約79%。

碧南防災拠点の整備状況は。

豊橋河川事務所は、盛り土に伴う堤防や周辺家屋への影響調査を実施し、工事を進める。碧南の高潮、津波の高さは。

最高高潮水位は4.9m 最大津波高は、2.4mである。

しじみ川の可動水門設置は。

整備を行う予定はない。

津波被害想定地の避難対策は。

防災メール、行政無線、固定電話情報サービス等で、避難するようにお願いする。

避難タワー、4階建て避難所をかねた建物の建設を。

現在、建設する計画はない。

### 学校給食の無償化と

オーガニック給食について

学校給食は義務教育の一貫。安城市、刈谷市は行っている。碧南市も無償化を。

現時点で実施は難しい。国が学校給食の実態調査を進め、具体的な方策を検討しており、国の動向を注視する。

オーガニック給食をもう少し増やしては。市内の有機JAS認証事業者2社協力のもと11月22日に初めてオーガニック給食を提供。

今後、調査・研究を進める。

保健センターの新築について

碧南市保健センター新築を。

施設の複合化や必要な機能などを考慮し検討する。

## COPと岸田政権 石炭火力への固執 通用しない

13日に閉幕した国連気候変動枠組み条約第28回締約国会議（COP28）は、COPの合意文書に初めて「化石燃料からの脱炭素」を盛り込みました。会議を覆ったのは、地球が温暖化どころか「沸騰化」の時代に突入したという切迫した危機感でした。

## 脱炭素の足引っ張る日本

合意文書には、温室効果ガスの排出を2019年比で30年までに43%、35年までに60%削減することが明記されました。国連気候変動に関する政府間パネル（IPCC）が、世界の平均気温上昇を1.5度以内に抑えるために不可欠とした目標です。

## 50年までに0達成へ加速を

公正で秩序ある平等なやり方で化石燃料から離脱し、50年までに実質排出ゼロを達成するため、30年までに行動を加速させることも確認しました。再生可能エネルギーの設備容量は世界で3倍に増やします。排出削減対策がとられていない石炭火力発電を段階的に削減することや、非効率的な化石燃料補助金をできる限り早くなくすことにも合意しました。

## 日本またも「化石賞」

岸田首相は首脳会合の演説で、石炭火力の存続を主張し、環境NGOからまたも「化石賞」を受賞しました。日本は主要7カ国（G7）の中で唯一、石炭火力からの撤退期限を示していません。日本政府は、アンモニアとの混焼技術を開発して「酸化炭素（CO2）を減らす」としています。日本がエネルギー基本計画で目標としているのは30年時点で20%のアンモニア混焼にすぎず、9割のCO2削減には、まったく及びません。グリーンウォッシュ「見せかけの環境対策」と批判されて当然です。

# パーティ券裏金づくり 国民が苦しんでいるのに私服を肥やす 自民党政治を終わらせるための国民的大運動を

## このまま自民政治を続けていいのか

連日ワイドショーなどで、自民党のパーティ券問題が報道されています。限りある年金で生活している方からは、国民の苦しみがわかっていない」と大きな怒りが広がっています。底知れない「腐敗政治」、国民の暮らしの苦しみをそっちのけの「経済無策」、そして異常な「アメリカいなり」——岸田政権に一刻たりとも日本の政治のかじ取りは任せられません。問われているのは、岸田政権という一つの政権の問題ではありません。自民党政治をこのまま続けていいのかにあります。

## ゆがんだ政治の大転換を

「腐敗政治」「経済無策」「アメリカいなり」——これらを転換する国民的大運動をあらゆる分野で起こし、それを一つに合流させ、自民党政治を終わらせて、国民が希望を持って暮らせる新しい日本をつくっていきましょう。

## 野党共闘の再構築へ

国民的大運動を進展させてこそ、野党共闘の再構築の道も開かれます。国民が希望を持って暮らせる新しい日本をつくる最大の力は、来たるべき総選挙での日本共産党の躍進にあります。

## 自民派閥強制捜査

## 組織ぐるみの全容徹底解明を

12月19日には、東京地検特捜部が、最大派閥の安倍派と二階派の事務所を政治資金規正法違反（不記載・虚偽記載）容疑で家宅捜索しました。政権党の派閥事務所強制捜査に入るのは、極めて異例です。不記載額は2022年までの5年間で安倍派で約5億円、二階派で1億円を超えるとされています。他派閥にも疑惑は広がっており、自民党の体質全体にもかわる大問題です。検察の捜査とともに国会でも審議し、疑惑の全容を解明す

# 1時間ごとのくるくるバス、带状疱疹ワクチン、学校給食無償化、ごみ焼却場 新婦人が81項目の要求で市交渉

べきです。自民党総裁である岸田文雄首相の責任が厳しく問われます。

12月18日、新日本婦人の会碧南支部の代表者9人は「秋の行動」として会員と新婦人しんぶん読者からのアンケートをもとに、81項目の要望実現に向け、市と約1時間交渉を行いました。市側からは、係長級の方々を中心に13人が対応していただけました。

## 私たちの要望は切実

くるくるバスの拡充は、免許書返納が迫っている高齢者の切実な願いです。1時間毎は、人口密集地のこと。費用対効果ですぐにはバス増や時刻表を見直すことはしない」という市に「アンケート結果も活かし利用者や市民の声をちゃんと聞いてほしい」と指摘の声をあげた。



带状疱疹ワクチン補助は県下29自治体が行っており碧南市もやってほしいと。任意接種の困り認められたものに限定し

ている碧南市は、方針を変えるべきです。

## あいくる障がい者教室への送迎を

あいくるでは、さまざまな教室を行なって喜ばれています。しかし、障がいを持つ人が対照なのに送迎がありません。ぜひ送迎をしてほしい。との要望に、会議の中でも、そうした声を聞いています」と検討が約束されました。

## ごみ焼却場問題は市民の問題

6月2日に瀬田市長と中部電力が協定を結んだごみ焼却場の民設民営化の計画に、市民にはなんの情報も伝わっていない。ごみ減量や、環境問題は市民の問題。ちゃんと行政が責任を持てる公設公営でやってほしい」と指摘。何も決まっていないう。との担当者の返事でした。毎年交渉で、市が誠実に答えてくれてうれしい。ぜひ実現（動いてほしい）と参加者の声。

## 大軍拡・増税許すな

## へきなん 19行動

## 1月19日（金曜日）午前11時～12時

ピアゴ碧南東店  
東浦町6-17（日進小学校南）

<http://hekinan.jcpweb.net/>  
日本共産党碧南市議員団のホームページをご覧ください。

## 日本共産党碧南市委員会



市議会議員 市議会議員 市民運動部長  
山口はるみ 岡本守正 磯貝明彦  
☎42-8940 ☎41-5357 ☎48-2718  
三度山町 2-70-4 笹山町 6-29 若松町 3-253